記者発表資料

平成２４年　６月１３日
岩手河川国道事務所
岩　　手　　県
一　　関　　市

磐井川砂防探険隊を開催します。

平成２０年６月１４日に発生した岩手・宮城内陸地震により、一関市の磐井川上流域において多数の河道閉塞（天然ダム）が形成されました。これらが仮に決壊すると土石流によって大きな被害を受けるおそれがありましたので、岩手河川国道事務所では緊急対策を行い、現在も地域の安心・安全を確保するための砂防工事を行っています。

岩手河川国道事務所・岩手県・一関市では、これらの経験を契機に、次代を担う小学生を対象に、一関地域における自然の脅威や土砂災害に対し地域の安全を支える砂防工事、災害から自らの身を守ることの重要性について、学習することを目的として「磐井川砂防探検隊」を開催することにしております。

また、本取り組みは、「土砂災害防止月間」（※）の取り組みの一環として、防災知識の普及の促進を図ることとしております。

※６月は、国土交通省と都道府県では、梅雨やこれからの台風シーズンに備え、土砂災害についての理解や関心を深めるため、防災知識の普及を目的とする「土砂災害防止月間」としています。

１．開催日時　　平成２４年６月２０日（水）９：００～１４：００（小雨決行）
（地震・大雨等により中止の場合がありますのでご了承願います。）

２．行　　程
9:00　出発式（一関防災センター（北上川学習交流館あいぽーと））
10:15　災害遺構整備箇所見学（一関市厳美町祭畤地区・市野々原地区）
13:20　あいぽーと内施設見学（展望台でＸバンドＭＰレーダについて学習）
13:50　修了式（一関防災センター（北上川学習交流館あいぽーと））

３．参加小学校　　一関市立滝沢小学校（５年生）、一関市立弥栄小学校（４・５年生）
参加児童３６名

＜発表記者会：岩手県政記者クラブ、一関市政記者クラブ＞

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所
〒020-0066　盛岡市上田四丁目 2-2　　TEL:019-624-3166（課直通）
調査第一課長　　藤村　直樹
岩手県　県南広域振興局　一関土木センター
〒021-8503　一関市竹山町 7-5　　TEL:0191-26-1418
道路河川環境課長　上澤　和哉
一関市　建設部　治水対策室
〒021-8501　一関市竹山町 7-2　　TEL:0191-21-8501
治水対策室長　　千葉　敬徳

国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所

岩手県

一関市
ICHINOSEKI CITY

～土砂災害を学ぼう、安全を学ぼう！～

磐井川砂防探検隊

磐井川砂防探検隊は、次代を担う小学生を対象に、一関地域で発生が危惧された大規模な土砂災害をはじめとする自然の脅威やそれらに対し地域の安全を支える砂防工事、そして、いざという時に災害から自らの身を自ら守る重要性について学習することを目的に実施しています。

平成20年の大地震により多数の天然ダムが形成





天然ダムの決壊による大規模な土石流の発生が懸念！！

磐井川上流域においては、平成２０年６月１４日に発生した岩手・宮城内陸地震により生じた大規模な崩壊などにより多数の天然ダムが形成されました。これら天然ダムが決壊した場合には、大規模な土石流が発生し、一関市街地まで到達し甚大な被害が生じることが想定されました。

大規模崩壊跡地・砂防工事を見ながら、安全を学びます!!

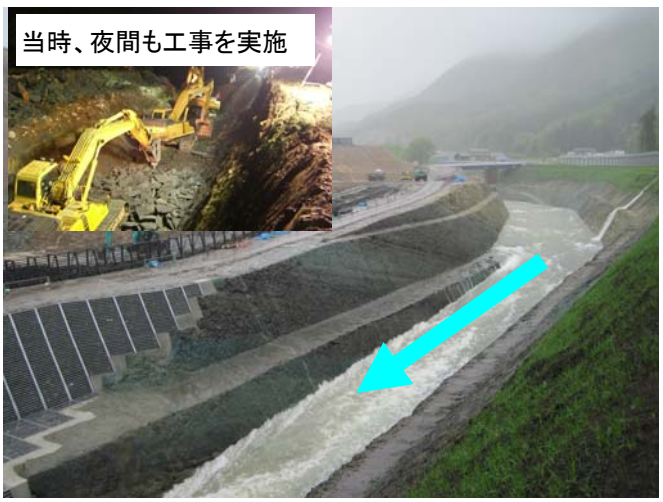
国土交通省、岩手県、一関市は、「磐井川砂防探検隊」を通じて、小学生の子ども達を対象に、現場を見て、感じて、災害から身を守れるような防災教育を推進しています



落橋した現場の近くまでいって、地震や自然の力の大きさを体感します！



大規模な崩壊の跡地を間近に見て土砂災害のおそろしさについて考えます！



砂防工事が身の周りの土砂災害の危険からみんなを守っていることを学びつつ、いざという時に自らの身を自ら守る重要性についても学びます！

磐井川砂防探検隊ルート図

